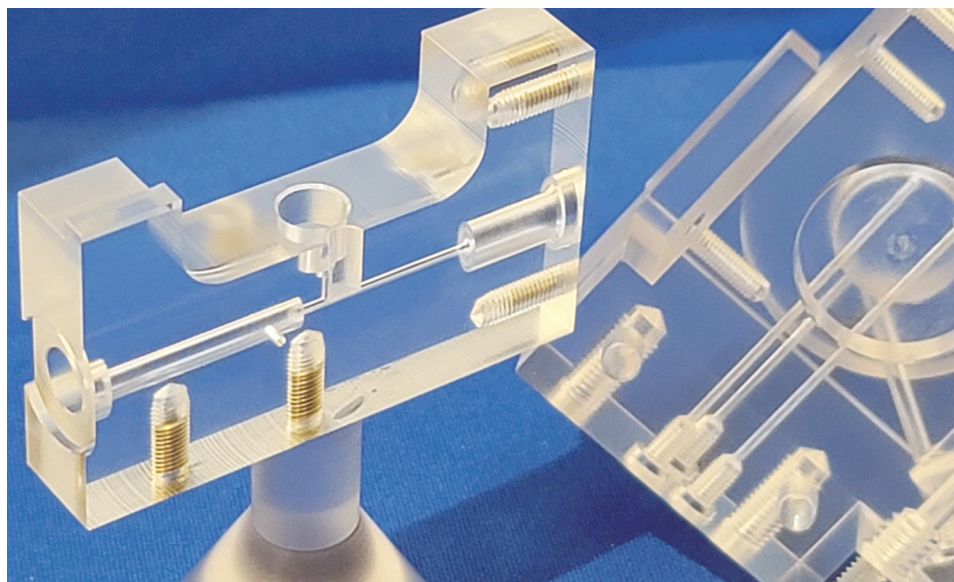


株式会社 若林精機工業

樹脂成形から精密切削
加工まで一貫体制構築

海外
発注可
納期
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応



医療機器部材(流体関連)

主な事業内容

樹脂の射出成形および樹脂、
非鉄金属の精密切削加工

主な取引先(納入先)

医療機器、プラントメーカー、
商社、大学・研究機関など

主な製品

医療関連機器部材(各種樹脂や
アルミニウム、真ちゅうなど)

業務内容
“メイドインジャパン”の
医療機器製造に貢献

若林精機工業の創業は昭和32年。工具
商からスタートしたが、40年には汎用
旋盤を導入し、加工業にも参入。54年
のNC(数値制御)旋盤の導入を機に、
本格的に加工業に専念した。

当初から樹脂成形を含めた加工が
大半を占めるが、非鉄金属も手がける。
小ロットから中量の製造を中心とし、
顧客の要望や製品開発に対応できる
技術力を有する。また、徹底した品質
管理と不良率0%を目標に掲げ、優れた
品質の製品を安定的に生産・提供して
いる。ここ10年は戦略的に、医療・検査
機器関係の市場をターゲットに営業活動
を展開し、医療機器・器具の“メイド
インジャパン”への貢献をめざしている。

強み
顧客との役割分担で
互いの企業価値を向上

射出成形から精密切削加工までの
一貫体制を構築している。なかでも、
異形の成形は射出成形だけでは品質
の維持が難しく、切削加工が避けられ
ない。一般的には後付けで切削加工する
が、同社は精密切削での追い加工を前提
に金型設計を行い、作業を一手に引き

受けることで、高品質・高精度化を
追求。一貫体制だからこそ成し得る
技だ。

これは顧客側にも大きなメリットに
なる。発注するだけで確かな製品が
入手できるため効率化が図れ、新たな
取り組みにつなげられる。「こうした
役割分担がウインウインの関係性を
作り、互いの企業価値を向上させる」と
若林繁正社長は強調する。

難解決
“見えない財産”を生む

顧客からの難題の依頼は、まずは取り
組むことをモットーとする。物理的に
難しいケース以外は、顧客と一緒に
考えるというスタンスだ。現場には、
若林社長の「取り組むほど赤字になる
のは現場の技術がないからだ」という
考えが浸透している。収支も重要だ
が、同社では要望の具現化を第一義と
捉えて日々、難題解決へ挑んでいる。

そうした考え方が技術開発力の向上
や製造プロセスの変革を生むとともに、
社員の自信や成長という人材育成
を促して、“見えない財産”として蓄積
されてきた。その財産は、新たな分野を
めざした商品開発を実現させる大きな
武器となるに違いない。

社長あいさつ

代表取締役社長
若林 繁正さん

ものづくりを通じた顧客の困りごとの
解決が、当社の使命です。諦めず挑戦
する社風があり、気楽に相談し、任せ
ていただければお役に立ちます。これ
が顧客の喜びと、当社の技術開発力
の向上に表れます。そのうえで、お互い
気持ちよく仕事に取り組める世界を
後世につなげていきたいと思います。

主な保有設備

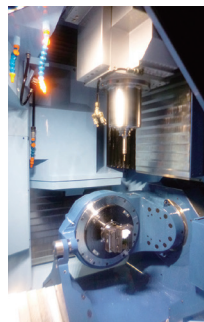
- 5軸マシニングセンタ
(φ300×H250×60kg)
松浦機械製作所製 2台
- 5軸マシニングセンタ
(1,715×2,400×2,595mm)
江黒製作所製 1台
- CNC旋盤(1,690×1,535×1,700mm)
高松機械製 10台
- 多軸ロボット 間接型(6軸)210kg
不二越製 3台
- 検査機器 3次元測定器
キーエンス製 3台

大阪
03
ISO 9001
ISO 14001

住 所／〒561-0822
豊中市
三国2-4-6
T E L／06-6333-4801
F A X／06-6333-9008
創 業／昭和32年3月
設 立／昭和54年8月
資本金／1,000万円
従業員／80名



ブラザー工業製と不二越製システムの無人加工



松浦機械製作所製5軸マシニングセンタ(右)と機械内部



<https://w-seiki.com/>